

議会だより

あおぐち

松江市・大口町姉妹都市提携10周年記念式典



松江市大口町姉妹都市
提携10周年記念式典
(関連記事P.16)



大口町議会
ホームページ

No.246

令和7年10月24日

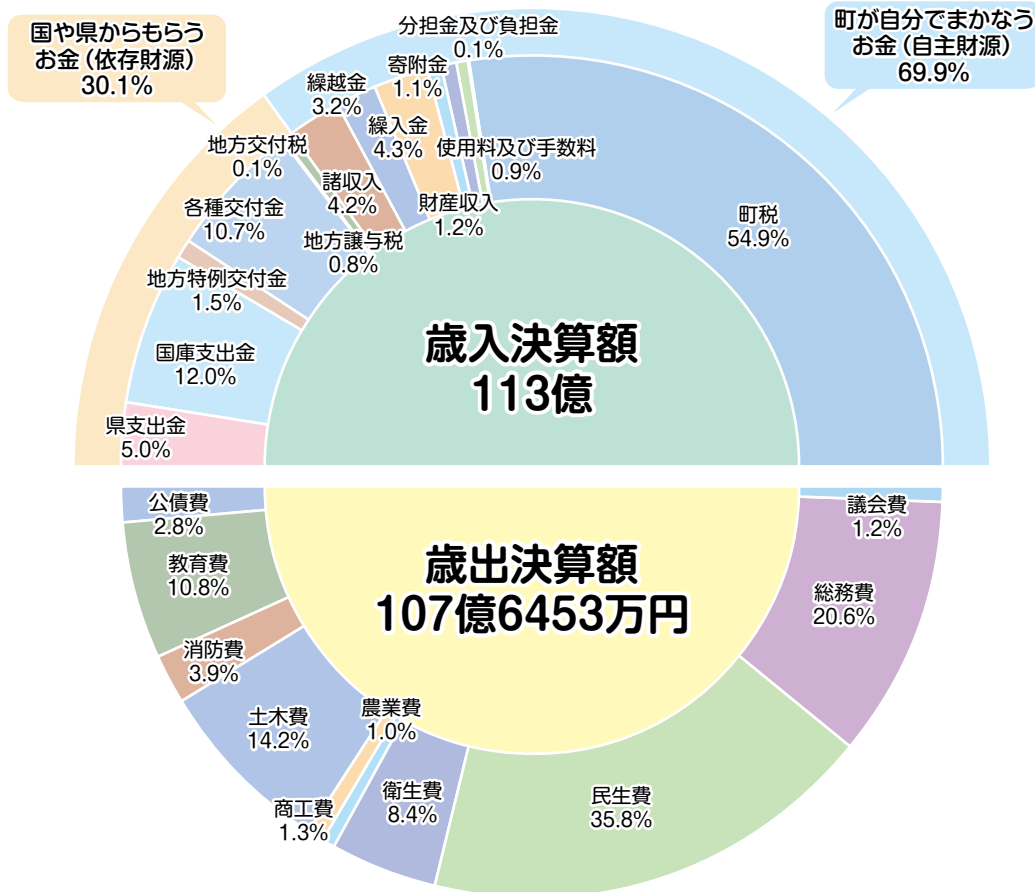
発行：愛知県大口町議会

行財政の強さ 堅持できたか

高い自主財源比率 (69.9% 前年比+1.1%) を確保

令和6年度決算を認定

9月定例会において、令和6年度の決算については、予算の趣旨と目的に従って、適正かつ効率的に執行されたか、行政効果が発揮できたか、今後どのような改善や工夫がなされるべきかなどについて検証しました。



数字で見る 大口町の主な財政指標

▶ 財政力指数 1.30

財政力を判断する指標で、この指数が1を超えるほど財政に余裕があるとされる。

▶ 経常収支比率 77.6%

財政構造の弾力性を判断する指標で、高いほど財政が硬直化している。
全国平均は88.1%となっており、全国平均よりはかなり低い今後も注視する必要がある。

▶ 町税…減少 (対前年比△2.4% 1億5399万円減)

鈴木町政はこの12年間、安定的な財源確保を目標に企業誘致を積極的に進めてきた。
固定資産税は前年比4.4%増加した一方、国の経済対策施策や町内企業の収益減少に伴い、個人町民税及び法人町民税の総額が、前年度と比べて11.7%減少した。

▶ まちの **貯金** (基金残高R7.3末現在)

49億6068万円

(R6.3末より 2億4052万円増)

町民1人あたり

20万6712円

(R7.3末現在 23,998人)



▶ まちの **借金** (基金残高R7.3末現在)

27億7088万円

(R6.3末より 2億7354万円減)

町民1人あたり

11万5463円

(R7.3末現在 23,998人)





続く！物価高騰の荒波

先行き不透明な経済環境の下、

！ 令和6年度の主な事業ピックアップ👁👁



子育て環境の充実『児童クラブ運営事業』

保護者が就労等により、昼間家庭にいない小学1年生から6年生までの児童に対し、授業の終了後等に放課後児童クラブを開設し、適切な遊びや生活の場を与え、健全な育成を図ることを目的とした事業。令和6年度は西小学校区の今後の利用者数増加見込みであること、児童センター機能への圧迫解消のため、新たにクラブ建設に着手、令和7年3月をもって完成した。

◎主な事業…西児童クラブ建設費 2億2772万円



生涯学習の推進『温水プール管理事業』

町民が安全で快適にスポーツを楽しむことができるような施設の一つとして、一年を通して活用できる温水プールを整備することで町民の体力づくり、健康づくりに努め、スポーツによる明るいまちづくりの推進を目的とした事業。プール開場から40年以上が経過し、設備や躯体などの調査の結果、施設長寿命化改修を検討するための調査を実施。大規模改修に向け、予算や工事工期等、実施に向けた基本計画を策定した。

◎主な事業…温水プール施設調査 1,650万円
温水プール改修基本計画策定業務 121万円



情報発信・共有『観光振興事業』

桜が咲く時期に多くの人々が訪れる五条川において、快く桜並木を鑑賞できる環境を整える。また、観光資源として広く周知することを目的とした事業。桜の開花に合わせ五条川遊覧船の運航をはじめムービングライトの照明演出を行った。

◎主な事業…五条川遊覧船事業 97万円
桜まつり景観形成拠点管理業務 72万円
新能上演 500万円



環境保全『公園維持管理事業』

住民の憩いの場所として、利用しやすい親しまれる公園を目指すことを目的とした事業。職員による日常点検により施設不良箇所や改善箇所を早期発見し安全で快適に利用していただけるよう努めた。

◎主な事業…バスケットコート舗装工事 1,214万円
ミストポール設置 312万円
◎主な事業…お堀整備工事 922万円



！ 議会はここに注目👁👁

▶ 物価高騰の社会情勢は先行き不透明の中、本町においては低所得者向けの物価高騰対策として、令和6年度は物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業をはじめ、2億4,518万円の決算額を充てて支援を行った。物価高騰による家計への影響が続く中、特に家計への影響が大きい低所得世帯の生活と暮らしへは手厚い支援がされていると評価する。
今後も引き続き、住みよいまちづくりと住民の福祉増進のため、将来に夢と希望が持てる大口町を目指し、政策の企画運営と町民の信頼に応える行政経営を求める。

議案質疑・議案に対する討論

本会議及び総務建設・文教福祉
各常任委員会での内容です



町民のみなさんからの税金が適正に、有効に使われるのかを問いました

こども条例制定



条例制定

問 この条例における「こども」の定義は。

答 こども基本法の定義に基づき、一律に年齢のみで区別するのではなく、それぞれの発育状況などに応じて、こどもとして権利を守られなければならないと判断される人が対象となる。

問 理念条例の明記はない。その理由は。

答 理念だけではなく、実効性のある条例とした。こどもの権利を明記し、そうした権利の中で互いに尊重し、育ってほしい。

補正予算

問 西児童クラブのパーテーション購入は、どのような被害対策で、他児童クラブへの展開は。

答 更衣室がないため、夏休みの運動時など、子どもの着替え対応での使用を想定している。南児童クラブも、今回消耗品の範囲内で買えるパーテーションの希望があった。北児童クラブは学校施設であるため、小さいクラブ室が多くあり、部屋を分けて対応している。

問 保育料助成制度の対象児童が拡大する取り組みを受け、本町において負担軽減措置の対象となる人は何人いるか。

答 昨年度の実績で試算すると、全額免除が20名、半額免除が14名の、合計34名が対象となる。

サポートカー事業



問 南地域自治組織でスタートするサポートカー事業について。

答 傷害保険の範囲は十分か。また、ボランティア運転者への安全対策や研修は実施されているか。

問 保障内容は妥当であると認識している。

答 また、ドライバー向けのマニュアルを作成しており、運行中の注意事項、事故発生時・緊急事態時の対応、個人情報取扱いに関する説明も行っている。

問 今後、同様の事業を、北地域や中地域にも展開していく計画はあるか。

答 まずは、南地域自治組織での運行を軌道に乗せることを第一に考えた

物価高騰対策事業



上で、北地域や中地域への展開も見据えて、車両及びドライバーの確保、運営を担っていた。地域自治組織の調整等を含めて検討していきたい。

問 物価高騰対策支給米調達業務。大口の農家より直接調達することはできないか。

答 数量が多いことや、精米・梱包等の作業を考えると、町内農家さんより直接調達することは難しいが、愛知北農協が町内農家さんより集荷したお米をお届けするので、結果的に大口町産の新米を味わっていただけるものと考えている。

問 下水道条例の一部改正について。

答 災害・その他非常時ににおいては、他市町の指定工事業者に排水設備工事を認めることができることだが、工事が適正に行われているかの確認や、苦情対応の責任はど

問 品質の管理や工事の瑕疵担保責任は排水工設備工事店が行うと認識している。

答 また、町に苦情が届いた場合には、施工した工事店にその旨を伝え、改善対策を要請する予定でいる。

問 役場交差点に新たに設置されたデジタルサイネージ。夜間に光量を下げることで電気代の節約に繋げることはできないか。

答 受注元と確認しながら、調整の仕方を考えていきたい。

決算認定

問 申告制である償却資産の固定資産税に対するチェック機能は。

答 毎年度の申告時に、前年度と内容と比較して申告がない場合や大きく異なる場合には、確認・修正等に応じてもらっている。また、年に一回、税務署にて、国税関係資料の調査確認を実施している。

問 電子契約サービスを導入したことによるメリットは。

答 契約書の作成事務において、相当量の負担軽減につながった。また、町外事業者との契約ではやり取りに一週間以上かかる場合もあったが、同サービス導入後は、速やかな契約締結が可能となった。

また、収入印紙が不要となることで、事業者の

経費削減につながっている。

防犯対策



問 防犯対策補助事業の概要は。

答 犯罪を未然に防ぐことを目的として防犯対策を施工する場合に、一万円を上限とする費用の補助を行うものである。

近年では、迷惑防止機能付き電話の申請が増え、町民の皆さんの特殊詐欺に対する意識の高まりが感じられる。

問 職員互助会の補助金について、もっと福利厚生に有効に活用するべきでは。

答 職員の福利厚生のために、良い方法があれば取り入れながら改善を図

っていきたい。

問 自転車ヘルメット着用促進の補助金が減少しているが、事故に遭ったとき大事に至らないようにするためにも、この先も着用を促していくべきと考えるが、町の見解は。

答 町としても、ヘルメットの着用促進は進めていきたい。世代別で見ると、やはり高校生の着用率が低いように思われる。今後はこの年代に対して集中的に啓発をしていきたいと考えている。

成人保健事業



問 各種がん検診の受診率が低いように思われるが、町としての見解は。

答 ご自身の職場にて受診されている方もいらっ

やるため、一概にこの数字だけでは判断ができない部分もある。

今後、マイナンバーによる情報連携が進めば、より正確な数値を把握できるようなと考えますが、いずれにしても、今後、検診の受診率を上げていくように、町として取り組んでいきたい。

問 健康づくりの各種イベントへの参加率向上に向けた施策は。

答 きっかけづくりを考える。多様な健康観がある中、インセンティブ制度等も研究をしていく。



問 新能上演について。来客者の3割が町外の方と聞く。もっと、町民の方に見てもらえるための工夫は。

答 町民の方に、優先的に申し込みをしてもらう

ための期間を設けたり、申し込み枠を町内・町外で区分けするなどを検討して、より多くの町民の方に見て頂けるように考えていきたい。

移住・定住促進



問 シティプロモーション事業内における、移住・定住促進費とは。

答 一つは、大口町内にお住いの親御さんと同居・近居される方に対する補助。

もう一つが、大口町の企業にお勤めの方が、町内に住まいを構えるときに補助を出す制度となっている。

問 中学校で導入されている「ブラウザ型採点システム」とは、どのような内容のものか。また、

導入による効果は。

答 同システムはブラウザを利用して定期テストを採点するシステムであり、教員の負担軽減の他、問題に対する回答の傾向など、統計的に生徒の現状を把握することができるとして、現場の先生の間でも好評であると聞いている。

問 昨今多発する、教師による盗撮やセクハラに対して、教育委員会での話し合いなどは。

答 現状では、本町ではそのような事例の報告はなく、定例会議題として協議はしていないが、種々意見交換をしている。なお、実際に、児童に危険が迫っている場合には「総合教育会議」があり、町長が教育委員を招集して会議を開催することができるとされている。

議員名	山崎 卓美	佐名 かよ子	酒井 一平	宮川 基英	飯田 正志	社本 與七	松本 佳子	江幡 満世志	丹羽 勉	仙田 王一	藤田 敏英	鈴木 和江	江口 昌史	大竹 伸一	齊木 一三	結 果
議案など																
主な執行部提出議案																
令和7年度大口町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○		可 決
令和6年度大口町一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		認 定
大口町職員の勤務時間、休暇等に関する一部条例の改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決
大口町下水道条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決
大口町印鑑条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決
大口町こども条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決
大口町子育て支援センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決

委員会及び議員提出議案

議案の提出

議案には、町長が提出するものと、議員が提出するもの、委員会が提出するものがあります。
提出された議案は、本会議で内容や提案した理由について提出者から説明されます。

議員提出議案第2号

国民健康保険の国庫負担の引上げ及び財政基盤の強化を求める意見書提出について

議員提出議案第3号

学校給食費無償化にあたり全額国庫負担を求める意見書提出について

議員提出議案第4号

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書提出について

本議員提出議案は、議員全員の賛成をもって可決し、国に対し閉会日9月25日をもって提出しました。



▲詳しくはこちら

【意見書とは】

地方公共団体の公益に関して、議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。地方自治法第99条には、「普通地方公共団体の議会は、この普通地方公共団体の公益に関する事件につき意見書を国会又は関係行政庁に提出することができる」と規定されており、具体的には、議員が発案して本会議にはかり、議長名で関係機関に提出します。

○全会一致で可決・採決した議案など

9月定例会…条例制定(1件)、条例改正(9件)、令和7年度一般会計補正予算(1件)、
令和7年度特別会計補正予算(4件)、人事案件(1件)、令和6年大口町歳入歳出決算認定(1件)、
令和6年度大口町下水道事業会計認定(1件)、議員提出議案(3件)、専決処分承認(1件)

請 願・陳 情 みなさんの声を慎重審議！ 議会の意思は

要望を町・県・国に伝える方法として「請願」「陳情」があります。みずからが町議会に提出し、これに対して議会は、採択・不採択等の意思表示をします。

●請 願 ※請願は、議員の紹介が必要

号	内 容	提出者	審査結果
1	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願書	尾北地区教職員組合 執行委員長 坂倉 功一 他102名	採 択

請願内容(概略)

定数改善計画を、早期に策定、実施することを求める。学校教育の理想は「すべての子どもに等しく行き届く学びの場」である。ところが、教職員の業務負担増により、学びの環境が損なわれている現状があり、子どもたちを取り巻く環境は依然として解決に至っていない。少人数学級のさらなる拡充を含めた定数改善計画の早期策定と実施が不可欠である。また義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率を2分の1へ復元すること求める。憲法で定められた教育の機会均等の理念に基づき、必要な予算を確保することは、国が果たすべき責務である。

●陳 情 ※陳情は、議員の紹介は不要

号	内 容	提出者	審査結果
10	「高額療養費の自己負担引き上げの撤回を求める意見書」の提出を求める陳情書	愛知県社会保障推進協議会 議長 森谷 光夫	聞き置く

👉 説明します

みなさんからの請願・陳情は、本会議提出後、審査するため所管の委員会に付託・送付したのち、請願は本会議で審議を、陳情は委員会協議会で審査をし、採決します。

結 果

- ① 採 択…願意が妥当で実現性もあるなどの理由から、過半数の委員が判断したもの
- ② 趣旨採択…願意は理解できるが実現性に乏しいときなど、採択には至らないものの趣旨には賛同できること
- ③ 不 採 択…願意どおり実現すべきものと過半数の委員が判断しなかったもの
- ④ 継続審査…引き続き審査をする必要があると判断されるもの
- ⑤ 聞き置く…聞いて心にとめるもの



上程する定例会	提出期限
令和7年 12月定例会	11月14日
令和8年 3月定例会	2月13日
令和8年 6月定例会	5月15日
令和8年 9月定例会	8月14日



請願・陳情の提出には締切日があります。
ご希望される方は、提出期限をご確認の上、役場3階議会事務局へご提出ください。

☆請願・陳情 提出期限



請願・陳情の審査結果はこちらからご覧いただけます



町政を問う

9議員が質問

大口町
ホームページ
「一般質問」YouTube
チャンネル名
「大口町議会」

一般質問とは、町政全般にわたる議員主導による政策の議論です。各議員の質問は、YouTube動画でご視聴いただけます。

議員名(通告順)	質問事項	ページ
江口 昌史	1.これまで3期12年間にわたる町政運営の総括について 2.令和7年度で第7次大口町総合計画の最終年度を迎えるにあたっての認識と、次期計画への方向性について 3.将来を見据えた町政運営の継承と町長選挙について	8
仙田 王一	1.ふるさと寄附の状況とその活用について	9
鈴木 和江	1.いじめ・登校拒否・子どもの虐待について	
藤田 敏英	1.町が管理する公園内トイレについて	10
佐名 かよ子	1.こども誰でも通園制度(乳児等通園支援事業)の実施について	
	2.こども政策DXの推進に向けた取組みについて	
	3.ゼロカーボンシティ実現に向けて	
山崎 卓美	1.長期休暇中における放課後児童クラブへの昼食提供体制整備について 2.長期休暇中の放課後児童クラブにおける生活充実と安全な運動機会の確保について	11
宮川 基英	1.耕作放棄地に対する取り組みは	
江幡 満世志	1.低所得者への物価高騰対策・光熱水費の支援をせよ！ 2.国保税18歳以下の均等割を0円にせよ！	12
丹羽 勉	1.財政状況について 2.下水道施設における不明水について	

町政3期12年

その歩みと課題は

町長総合計画の継承と次期計画を推進

江口 これまで3期12年間にわたる町政運営をどのように総括されるのか。

また、子育て・教育施策や公共施設整備についての成果と課題、さらに第7次大口町総合計画の最終年度を迎えるにあたり、今後の方向性をどう描かれるのか。
あわせて、産業・経済政策や防災体制、地域自治組織の将来像など、町政全般についての鈴木町長のお考えは。

町長 子育て・教育施策では、医療費助成の拡充や給食費無償化、学校・児童クラブ施設の整備などを進め、こども条例を制定した。

地域福祉では、コロナ禍でのワクチン接種体制の整備や健康づくり施策

に力を注いできた。

一方、温水プール改修や公共施設更新は大きな課題として残されている。

産業・経済面では、企業誘致により固定資産税が約10億円増加し、町民サービス拡充に活かすことができた。道路整備や下水道普及も進めたが、持続可能な財政運営のため優先順位を見極めたい。

防災については、能登半島地震での支援や職員派遣を通じ、住民と行政の「人の和」が不可欠であることを再認識した。地域自治組織の再構築や職員の地域参画を進め、協働のまちづくりをさらに強化していきたい。

次期第8次総合計画は、これまでの成果を踏まえ「子育て支援」、「健康寿命の延伸」、「活力ある産業づくり」を重点に据え、町民が誇りをもてるまちを目指したい。

江口 10月告示を迎える大口町町長選挙において、ご自身の出馬について。

町長 私は引き続き町政を担う決意であり、道半ばの課題に全力で取り組んでいく。

えぐちまさし
江口昌史 議員YouTube
動画

R7.09定例会一般質問(江口議員)

ふるさと納税

どのような考えで取組むか

副町長ポリシーを持って全国に認知を

仙田 ふるさと納税の現状と今後の動向は。

副町長 ここ数年寄附額は増加傾向にあるが、ふるさと寄附額全体に対して、返礼品が寄附額の3割以内、ふるさと納税サイトの事務手数料等が寄附額の概ね1割で、今後も4割程度の経費と見込んでいる。

仙田 ふるさと寄附金は本町にとってどのようなと考えていくのか。

副町長 返礼品を通じて町内企業さんが、そしてこの大口町が全国に広く認知され、浸透していくことを目的とし、本町としてのポリシーをもって取り組んでいきたい。

仙田 本町に既にある資源・事業の中から、本町をもっとPRするため利用することも必要と考えるが。

副町長 本町のPRについては、ふるさと寄附とその返礼品に限らず、それぞれの所管の事業において、シティプロモーションの観点からも取り組んでいると認識している。

仙田 大口町にはダッシュマンやさくらなどのPR資源、またランバイクの全国大会など、本町を全国的にPRできる絶好の機会がある。そうした場合は、本町だけでなく町内企業も全国に知ってもらう機会であり、結果ふるさと納税にもつながると考えるがどうか。



せん だ きみ かす
仙田王一 議員

町長 現状、多くの方に認知いただいているダッシュマンなどと、本町が行う事業また町内企業の事業などを通じて、広く町外へもPRできる機会を活用して行きたい。



YouTube
動画

R7.09定例会一般質問(仙田議員)

いじめ、不登校、子どもの虐待

その発見ルートは

部長 保育園、児童相談所等多種に渡る

鈴木 本町のいじめにおけるアンケートは、記名が無記名か。

生涯教育部長 町内4校ともに、全て記名式にてアンケートを行っている。

鈴木 東京都品川区ではアンケート実施にあたり、デジタル等を活用して効果をあげているようだが、本町でも取り入れはどうか。

生涯教育部長 実施するアンケート調査等の活用については、紹介された事例なども今後参考にしていきたい。

鈴木 全国的にも中学生の不登校は大変多い。本町の中学校においても



すず き かす え
鈴木和江 議員

約50人程の不登校生徒が存在しているのが現状である。本人や保護者がいじめ問題など、安心して不安な気持ちを気軽に相談できる場所を開設してはどうか。

生涯教育部長 お子さんが在籍する学校が一番身近な相談窓口で、先生、養護教諭など誰でも相談できる体制を整えている。保護者の方が「ここに相談すれば大丈夫」と安心していただける、分かりやすい窓口の周知に努めていく。

鈴木 虐待予防のための活動は、どのようなことを行っているのか。児童虐待防止に取り組む今後のビジョンは。

健康福祉部長 虐待を抑止していくためには周りの大人たちが関心を持ち、小さなアザなどの身体的変化や生活態度などの精神的変化を見落とさず必要に応じて保護者に適切な指導を実施できるよう努めている。子育て中の親が孤立しないよう保健師や保育士が日頃から、子育て支援センター、児童センターの利用を紹介し、気軽に相談できる環境の整備に努める。発達段階において子どもの特性に応じて療育を紹介する整備に努めていく。



YouTube
動画

R7.09定例会一般質問(鈴木議員)

町が管理する公園内トイレ

今後の整備計画は

部長 計画内容の見直し含め検討

藤田 地域住民の多くが利用する余野中央公園内トイレは、ゆったりとした個室の他に、幼児のおむつ交換や車いす利用者に優しい多目的トイレも完備されている。このトイレが設置された経緯は。

建設部長 この公園は近隣公園として、時代の流れを汲み、高齢者、身体障がい者などの社会的弱者に配慮し、多目的トイレを設置した。

藤田 外坪公園は50年程前に整備され、その後洋式便器に交換、今日に至っている。中でも男女共用トイレの室内は非常に狭く、使用后、衣服を整える際、頭や膝を壁に当たってしまうほど狭い。



ふじ た とし ひ で
藤田敏英 議員

更新には、新技術採用の考えはあるか。

建設部長 新規に公園建設を行う場合は、その規模に合わせ国が示す「都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン」に沿って設置するが、既存の公園については、各地区のご意見を伺い検討する。なお新技術の採用については、管理のしやすさ等を考え、故障時にすぐ対応できるものを採用していく。



建設部長 トイレの洋式化を進める中で、現状の汲み取り式和式トイレを、洋式便器に取り換えたが、水洗化したことで、水洗タンクが増えたため、洋式便器が壁に寄り、足元が狭くなった。

藤田 新たな公園整備や経年劣化による改修、



YouTube
動画

R7.09定例会一般質問(藤田議員)

一般質問

廃食油の回収とリサイクル

使用済み油をSAF燃料に

部長 SAF燃料へ活用検討

佐名 本町における廃食用油の回収体制や回収量の推移はどのようなか。

まちづくり部長 月1回の地区資源ごみ回収や資源リサイクルセンターで回収し、入札により業者へ売り払っている。回収量は、令和4年度0・0288kl(200リットル)ドラム缶1本程度、令和5年度1・596kl(同8本程度)、令和6年度1・027kl(同5本程度)となっている。

佐名 SAFの製造原料として、使用済み食用油を活用する動きが全国的に広がっている。本町でも資源循環や環境負荷軽減に向けた利活用の検討はされているか。

佐名 SAFとして航空機燃料に生まれ変わる過程を動画などで町民に「見える化」することは、回収量増加にもつながるのではないか。



さ な こ
佐名かよ子 議員

まちづくり部長 「見える化」することは、有効な手段のひとつであることから、現在の回収体制の変更があった際には、回収されたものが何にリサイクルされ、活用されるか工夫をこらしながらわかりやすい周知に努めていきたい。

※SAF燃料とは…
廃食油やバイオマス、廃棄物などを原料とする持続可能な航空機燃料



YouTube
動画

R7.09定例会一般質問(佐名議員)

夏休みの児童クラブに給食提供

給食提供の検討スケジュールは

参事 先進地視察へ同行し検討する

山崎 実態把握とニーズ調査は。

健康福祉部参事 昨年近隣児童クラブを見学した。宅配弁当を保護者が弁当業者へ直接注文する方法

であり、注文を忘れることや、こどもの好みに合わず食べ残しも多く、全く食べない子もいる。こどもの視点からは宅配弁当の提供が必ずしも良いとは言えず、これまでニーズ調査は行っていない。

山崎 モデル事業として、次年度夏休みに限定し、希望者のみを対象とした提供は。

山崎 児童クラブへ給食を提供する場合、制度的・運用的な制約は。

生涯教育部長 食缶で各児童クラブまで運ぶ場合、配送車にリフト機能がなく、学校以外への配送が困難である。米飯は、学校給食として炊飯・配送

生涯教育部長 現在の給食センターは老朽化が進み、建て替えを検討している。長期休暇中には、修繕が必要になる可能性がある。現在の状況では来年の夏休みに児童クラブへ給食提供のモデル事業を実施するには、心配点も多く難しい。



やまさき たくみ
山崎卓美 議員

山崎 町の方針と検討スケジュールは。

健康福祉部参事 今年度、文教福祉常任委員会の視察先は、先進地の茨城県境町であり、担当課職員を同行させ、設備や人の配置、運営方法を勉強し、今後、ニーズ調査を実施し検討していく。



YouTube
動画

R7.09定例会一般質問(山崎議員)

耕作放棄地に対する取り組み

遊休農地を有効活用するプランは

部長 魅力ある6次産業化に向けた支援

宮川 耕作放棄地の定義は。

まちづくり部長 「耕作放棄地」は統計調査で使われる用語で、農地法では「遊休農地」といい、「現に耕作の目的に供されておらず、かつ、引き続き耕作の目的に供されない」と見込まれる農地」と「その農業上の利用の程度がその周辺の地域における農地の利用の程度に比して著しく劣っていると認められる農地」と定義されている。

宮川 遊休農地の所有者に対する働きかけは。

まちづくり部長 遊休農地と判断された土地の所有者には、適正な農地管理を促す文書を送付し、ご自身での除草作業が困難な方には、作業を請け負ってくれる事業者を案内している。

宮川 遊休農地を放棄することで生ずる問題点は。

まちづくり部長 遊休農地が放棄されると雑草や雑木が繁茂して道路には



みやがわ もとひで
宮川基英 議員

み出すなど交通の妨げになったり、病害虫や害獣の繁殖、ごみの不法投棄、枯草火災の発生など危惧される。

が魅力を感じる農業の仕組み作りとして、農作物の生産だけではなく、加工製造、販売に至る6次化を進めていくことを推奨し、ユニバーサルファーム大口が取り組む町産の農作物を使った特産品のづくり、付加価値の高い特産の販売促進、販路開拓に向け町として支援していく。

※6次産業とは…
1次・2次・3次産業までを一体的に行い、付加価値を高め、収益を向上させる取り組みのこと。



YouTube
動画

R7.09定例会一般質問(宮川議員)

物価高騰対策

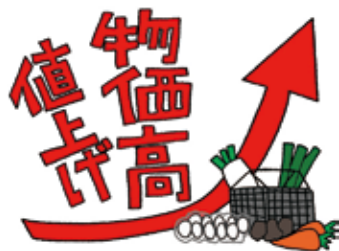
光熱水費の支援を

副町長基金を活用して支援したい

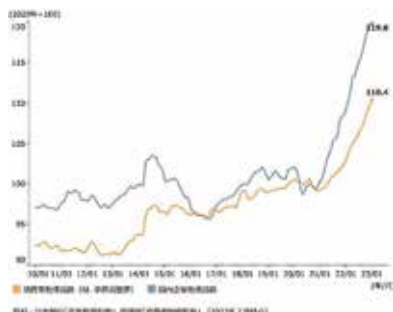
江幡 生活保護受給者 副町長 この3年余りの世帯や国民年金収入世帯並びに非課税世帯では、

エンゲル係数も非常に高く、電気代増加額は大きな負担になっている。国の物価高騰対策はいつになるのか不透明な状況である。大口町民の暮らしを守るのは大口町ではないか。今、住民の暮らしを支えるためにできる支援を、早急に実施するべきではないか。

昨年度の決算で上振れした基金2億円を活用して、今の物価高騰に支援できないか。



え ば た み つ よ し
江幡満世志 議員



YouTube
動画

R7.09定例会一般質問(江幡議員)

一般質問

令和6年度財政状況

町民が安心できる指標は

副町長健全で安定した財政運営ができた

丹羽 義務的経費となる人件費、扶助費の増加による懸念はないか。

副町長 人事院勧告による人件費の上昇、法改正による児童手当の引上げや、障がい介護給付費等の増加により、義務的経費の増加傾向が続くと考えられることから、經常収支比率の上昇が懸念される。

丹羽 将来世代に負担を生じさせることはないか。

副町長 地方債(借金)の現在高、債務負担行為の支出予定額、退職手当引当金等、将来負担すべき負債より充当可能財源が上回り、将来世代に負担を生じさせない健全な財政状況である。



丹羽 大災害等不測の事態への財政的備えは充分か。

副町長 家庭での貯金に相当する財政調整基金は、標準財政規模の10%が目安のところ30億8千万円で38・7%である。

災害等による突発的に受ける影響、国の制度改正に伴う対応、景気の変動への備え等、様々な財政需要に備え積立てができる時に積立て、不測の事態に備える。



に わ つとむ
丹羽勉 議員

丹羽 財政の将来展望は。

副町長 人件費、扶助費いわゆる義務的経費の増加、景気の波に左右される町民税等不安材料はあるものの、企業誘致施策により固定資産税収入が堅調に推移し、財政基盤を支えている。

生活を支える施策を将来に向けて発信し行財政運営に努める。



YouTube
動画

R7.09定例会一般質問(丹羽議員)

クーリングシェルターと熱中症

仙田王一議員の質問

令和7年8月現在、公共、民間合わせて14か所をクーリングシェルターとして指定しております。関係課とも連携して、広報おおぐち、ホームページ、令和7年度からは、屋外用LEDサインージを活用して、町民の方に、クーリングシェルターを広く知っていただくこと、熱中症予防と注意喚起を行っています。

回答を受けて

ご協力頂きました民間の方々へ感謝です。公共施設は、時期により多くの方が利用されます。運用面で手順・フローなど、緊急時の対処方法の見やすさ、わかりやすさが大事。もう少し配慮をお願いします。

質問者の満足度

もう少し
がんばれ



大口町表彰の門戸拡大

藤田敏英議員の質問

大口町表彰の被表彰者については、例年、役場内の各部署からの推薦により行ってまいりましたが、令和7年度からは、地域の状況に、より詳しい地域自治組織に対しても被表彰者の推薦をお願いし、地域でご活躍いただいている方々を幅広く把握するようにいたしました。

回答を受けて

小さな範囲で活動されている方々にも光を当てて頂いた。地域に根ざし、日々の暮らしの中で私たちを支えてくださっている方々に感謝の気持ちを伝え、その功績を、町として表彰することが、この提案の目的でした。採用いただきとても満足しております。

質問者の満足度

にっこり



1年前の一般質問 その後を

追跡!!



あれからどうなった?

令和6年9月定例会にて質問

公共工事の発注・施工 時期の平準化

丹羽 勉議員の質問

当町の令和6年度の平準化率は0.62で、令和5年度の0.53、令和4年度の0.47から比して着実に上昇しています。今年度は内容を考慮のうえ、1件の工事を繰越明許による2年度に渡る工期で発注しています。この他にも閑散期の発注を意識する等、愛知県の目標値0.8に向け、取り組みを継続しております。

回答を受けて

公共工事では発注手続きや施工条件等から工事現場の稼働が下半期に集中しているところであるが、速やかな繰越し手続きなどを活用するなど、発注・施工時期の平準化に成果が見られるものの、愛知県が掲げる平準化率に達していない。更なる努力を期待します。

質問者の満足度

がんばれ



町内企業における 人材確保

山崎卓美議員の質問

「OGCナビ」の登録企業に対し、令和6年10月からメールマガジンをスタートしました。県の奨学金返還支援事業補助金の紹介をこれまで2回配信。就職フェアの際にも参加企業に同制度の紹介をしました。現在、丹羽郡での登録企業数は1件となっています。また、令和6年度の就職フェアでは、2名の方が採用に繋がりました。

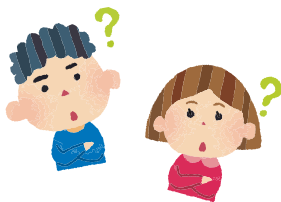
回答を受けて

愛知県制度は県内中小企業の人材確保とその定着を助け、就職希望者には金銭的負担や将来の人生設計の不安を減らす制度です。丹羽郡での登録企業数が1件（扶桑町1件、大口町ゼロ件）であることを踏まえると、制度周知がまだまだ足りていないのは明らか。今後のPR活動に期待しています。

質問者の満足度

全然ダメ





「議員って何かはしてると思うけど、何をしているのかよくわからない」

そのようなお声をよく聞きます。「何を？」といわれると、一言では説明が難しいですが、その一部をお伝えできればと思います。

①



広聴広報常任委員会

ふれあいまつりでの出展内容、議会報告会の内容など会議を行いました。

②



松江市役所庁舎訪問

式典に合わせ、松江市の新庁舎を訪問しました。

③



やろ舞い大祭セレモニー参加

開催24回を誇り、今や町を代表する祭りとして定着。議会も応援しています。

議員って何をしているの？

大口町議会の8～10月の主な活動です

月日	本会議・委員会など	内容(特記事項)
8月	1日 研修セミナー参加	研修セミナー 「自治体の防災・減災対策と議会の役割」 (議会運営委員会)
	4日 議会運営委員会	
	5日 町村議会広報研修会	
	7日 広聴広報常任委員会	ふれあいまつり、議会報告会内容検討 ①
	15日 全員協議会	
	18日 総務建設常任委員会協議会	
	19日 文教福祉常任委員会協議会	
	23～24日 商工会夏のふれあいフェスティバル	来賓 参加
	25日 議会運営委員会	第7回定例会の進行、一般質問、請願・陳情
	25日 全員協議会	
9月	25日 広聴広報常任委員会	議会だより246号内容検討
	29～30日 松江市姉妹都市提携締結10周年記念式典	②
	1～25日 第7回 定例会	議案審議ほか →P.2～12 参照
	16日 総務建設常任委員会、協議会	委員会付託議案審議
	18日 文教福祉常任委員会、協議会	委員会付託議案審議、請願・陳情の審査
10月	25日 議会運営委員会	
	27日 やろ舞い大祭	来賓 ③
	2日 広聴広報常任委員会	議会だより246号校正
	8日 総務建設常任委員会協議会	
	9日 大口中学校体育大会	来賓
	10日 文教福祉常任委員会協議会	
	11日 大口町立保育園運動会	来賓
	18日 北地域避難・防災訓練	
	25日 大口南・北小学校運動会	来賓
	26日 伝統芸能発表会	来賓
	28日 全員協議会	

一部事務組合や広域連合等の議員も務めており、定例会や臨時会に出席します。

議長は、県町村議会議長会の研修や会議にも参加します。

今年も出展！

大口町議会 × ふれあいまつり

日 開催日：2025年11月1日（土）9：30～14：00

場 場 所：大口町健康文化センター西側駐車場



議会ブースでは今年もアンケートを実施！
あなたの声が町政へ届くチャンスです！



アンケートテーマ

あなたの考える“大口町が
もっと楽しくなる
アイデア”は？

アンケートは

- 会場で紙に記入
- またはWEBで回答



QRコードから
今すぐ回答！

※回答済みページを
ご提示ください

あなたの
声をきかせて！

アンケートに
答えると
粗品をプレゼント
※無くなり次第終了

※このQRは当日（11/1）のみ有効です

ふれあいまつり2025

日時：令和7年11月1日（土）2日（日） 場所：総合福祉会館・健康文化センター及び周辺駐車場
主催：ふれあいまつり実行委員会 大口町

まちかどインタビュー

～大口町に期待することは?～

まちかどインタビューでは、毎号、住民の方から「大口町に期待すること」について、その思い（または理由）を伺います。その内容については、住民の声として今後の議会活動の参考にいたします。



全世代が楽しめる場がもっとほしいです。微力ですが、僕も経済ニュースを語る会を主催中。「大口町 経済ニュース」で検索を！

(余野区在住 内藤さん)



大口町は、多くの団体さんや地域で活動している住民の方に支えられているまち。そんな人たちを大切にしまちづくりを期待しています。

(中小口区在住 木野さん)

寄付行為の禁止



議員はお金やお酒等の寄付行為は禁止されています。有権者が求めてもいけません。ご理解をお願いいたします。

会議録が閲覧できます

<https://www.town.oguchi.lg.jp/2741.htm>



12月定例会予定

- 11月28日(金) 開会・提案説明
- 12月 2日(火) 一般質問
- 3日(水) 一般質問
- 5日(金) 議案質疑
- 8日(月) 議案質疑・委員会付託
- 10日(水) 総務建設常任委員会
- 12日(金) 文教福祉常任委員会
- 18日(木) 討論・採決・閉会

※日程は、変更になる場合があります。

【今月の表紙】

記念式典にて祝辞を述べる齊木議長

松江市と大口町は松江開府の祖である堀尾吉晴公を通じ、国宝認定を2015年に受けた松江城をきっかけに始まり、今年で10周年の記念の年になる。記念式典では、大口町議会議員もお招きいただき、これまでの10年を振り返るとともに、これからの10年、そして20年へと続く関係を祈念した。



みなさまのお声を
お聞かせください

議会だよりをより充実させるためご意見ご感想をお寄せください。

議会事務局 Email : gikai@town.oguchi.lg.jp
FAX : 0587-95-1454

おおぐち議会だより No.246
令和7年10月24日発行